

「市民の声」を紹介します

「市民の声」は、市が行う業務や事業について皆さんが感じられたことや住みよいまちにしていくための提案など、市政に対する意見を募る制度です。

今号では、意見の投書方法や最近（24年9月～25年4月）寄せられた意見を一部紹介します。なお、意見と回答は要約しています。

問合せ先 秘書課広聴担当（☎65・2160）



▲投書箱（設置場所により箱が異なります）

1. 意見の投書方法

主な方法は次の2とおりです。

①市内公共施設に設置してある「市民の声」投書箱へ、備え付けの専用用紙で投かんする

投書箱設置場所…市役所行政情報コーナー（西玄関隣）、一色・吉良・幡豆の各支所、総合福祉センター、西尾市保健センター、西尾勤労会館、佐久島東渡船場、文化会館、西尾市立図書館、寺津・米津・福地・西野町・八ツ面・鶴城・室場・三和の各ふれあいセンター、一色町・吉良町・幡豆の各公民館

②市ホームページにある「市民の声」入力フォームから送信する

※市の回答が必要な場合は、連絡先（回答の送付先）を明記してください。

また、上記2つの方法以外に郵送（〒445-8501/住所不要）やファクス（FAX57・1313）でも「市民の声」を受け付けます。この場合、書式は自由ですが、文書の冒頭に「市民の声」と書いて送ってください。回答が必要な方は、その旨を記載し、氏名・住所・電話番号を明記してください。

2. 受け付けと回答

「市民の声」は秘書課が受け付けて意見に関係する課へ報告し、必要に応じて回答を作成します。市ホームページから寄せられた意見はEメールで、それ以外は郵送で回答を約2週間以内に送ります。

環境

野焼きに困っています

近隣で野焼きが行われ困っています。

法律で禁止されていると思いますが、ひんぱんに煙が流れ、洗濯物についた臭いが取れず、煙による頭痛にも悩まされます。我慢するしかないでしょうか。

答

違法な廃棄物の焼却（野焼き）は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で原則禁止とされ、市でもこの法律を適用して対応しています。

野焼きを行っている人がいた場合は、市の環境保全課から法律の内容を説明し、やめていただくよう指導しています。

なお、農業を営むためにやむを得ず行う廃棄物の焼却やたき火、その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却で軽微なものなどは、法律で例外が認められているものもあります。

しかし、このようなものでも苦情があり、周辺の生活環境に支障がある場合は、やめていただくよう指導しますので詳しい場所などの情報を環境保全課（☎34・811）までお伝えください。

（環境保全課）

ペットボトルの回収

プラスチックの分別収集の中にペットボトルがないのはなぜですか。スーパーなどで回収していますが、年配者が出しに行くのはとても不便です。

ぜひ、ペットボトルも回収してください。

答

容器包装リサイクル法が施行され、販売者の回収努力を考慮し、店舗で販売した物以外に家庭から出たペットボトルも回収しやすくし、リサイクルに回すよう店舗などに回収箱を置いています。仮に各町内会での資源ステーションでペットボトルの回収を行う場合、時期によっては多量過ぎて月2回では回収しきれません。回収の回数を増やした場合は、回収業務の委託経費が余分にかかることとなります。

このため現在の回収方法で実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。（ごみ減量課）



ペットボトル回収箱

まちづくり

西尾駅周辺の送電線整備と 用地活用

西尾駅周辺の送電線地中化は、どのような計画ですか。駅東口の大規模商業施設建設地周辺や駅西口の花ノ木町から高砂町へ向かう通りなどは地中化が進んでいます。また、駅周辺の用地活用に関して、具体的な計画がありますか。

答 電線類の地中化事業は、基本的に、県道は県が、市道は市が、中部電力やNTTなどの合意を得て、一部費用負担をしています。ただ実施します。

現在の市内の電線類地中化の計画について、県には、第二次無電柱化推進計画という計画があります。そこには県道花蔵寺花ノ木線（名鉄西尾駅北側の東西道路）の花ノ木町3丁目交差点から市役所前交差点までの間、市道熊味今川1号線（市役所と保健所の間の南北道路）のJA西三河本店の南交差点から市役所



市道熊味今川1号線

前交差点の間が計画路線として挙がっています。

今後、県の県道花蔵寺花ノ木線の進捗に合わせて、市道熊味今川1号線の整備を検討していきます。（土木課）

西尾駅周辺では、駅西側に芝生広場があります。この駅西広場の用地活用は、現在、イベントなどの会場として暫定利用しています。今後、本市の玄関口にふさわしい緑と文化に調和した景観を形成するための土地利用を視野に入れながら、駅前にはふさわしいものが誘致できれば検討していきたいと考えています。（都市計画課）

西尾郵便局西側の道路

西尾郵便局西側の南から北へ向かう道路は、以前から交差点手前で、スムーズに車両が進まず、渋滞しています。今回、道路を整備され、右折帯ができると思っていました。

車道の両端の幅をうまく考えれば、右折帯ができると思います。

答 この道路は、都市計画道路熊味今川線で、23年度に全体幅員16m、両側に3・5mの歩道を設置し、一部を残し整備を完了しました。

郵便局西側交差点に右折帯を設置との要望ですが、交差点付近西

側の歩道が一部未整備であり、路肩を狭めるのは危険であるとともに、交差点北側の道路幅員が狭いため、直進車両の走行の安全も考慮し、現在の形態となっていますので、ご理解をお願いします。（土木課）



都市計画道路熊味今川線

道路の右折帯

道路の右折帯には、ほとんど斜線部分があります。斜線を踏まず右折する車は、ほとんどありません。もつと手前から進路変更する車両が目立っています。

斜線の部分を少なくし、2車線を長くすれば、車両がスムーズに通行できると思います。

答 道路の右折帯の斜線部分は、車両走行部の明確化、安全な進路変更のために設置されていますので、縮小することはできません。

また、右折帯長についても、長くすることにより用地買収が必要となったり、歩道を縮小する必要が生じたりし、容易に変更はできませんので、ご理解をお願いします。

す。交通事故防止のためにも、できるだけ斜線部分を踏まずに走行をお願いします。（土木課）

街路灯について

永良バス停付近の街路灯の球が切れていました。これは小学生も通るので早急に交換してください。また、東部保育園西側交差点とつくしが丘入り口東側の街路灯も切れています。職員が見回るなどして対応してほしいのですが。

最近LEDの防犯灯が増えてきていますが、交換のロスなどを考えて街路灯もLED化しませんか。

答 情報提供をありがとうございます。永良バス停付近の街路灯は、県が管理をしているため県に修理を依頼しました。また、東部保育園西側交差点とつくしが丘入り口東側の街路灯は、市が管理をしているため業者に電球の交換を依頼しました。

なお、街路灯の球切れなどは、町内会や市民の方からの情報提供をいただきますと大変助かりますので、今後ともご協力をお願いします。

また、既設街路灯のLED化は灯具の交換も必要となり、工費が高額なため現時点では計画はありませんが、今後検討していきます。（土木課）

公園の遊具

吉良町との境に広い河川敷公園がありますが、遊具がとても少なく感じます。以前は迷路やアスレチックなどもありましたが、木材の老朽化から撤去され、グラウンドゴルフ場になっています。子どもたちも安全に遊べるように公園の遊具を充実してください。

答 この公園（古川右岸1号緑地）の遊具などは、河川の増水による水没などにより老朽化が進み、撤去を進めてきました。

河川敷地を利用した公園では、洪水時には遊具などの施設が水の流れを妨げたり、流出により水門や堤防を損傷し、沿川地区に浸水被害を及ぼしたりすることがあるため、これらの施設を一時的に河川敷地から撤去することが義務付けられています。

このようなことから、自然の中でのびのびとサッカーやキャッチボールなど身体を動かすことができる公園として考えていますのでご理解をお願いします。



古川右岸1号緑地

（公園緑地課）

公園の犬の散歩

鶴城公園内の犬の散歩を禁止してください。尿や糞をされ不衛生ですし、芝の上では子どもが転がって遊びます。また、犬を怖がる人もいます。

答 市では、公園を広く近隣住民の皆さんに利用していただきたいと考えています。犬の散歩時にマナーを守っている方もいますので、犬の散歩を禁止するのではなく、利用者の協力をいただいで皆さんが気持ちよく利用できる施設を目指していきたいと考えます。

今後は看板増設、見回り、声掛けなどにより一層のマナー向上を呼び掛けていきます。

（公園緑地課、文化振興課）



鶴城公園

防災・災害

水害

9月11日の大雨で亀沢町の二の沢川が氾濫し、自動車も廃車になりました。この地域は、大雨のたびに道路が水没するので心配です。

図書館近くの調整池は役に立っているのですか。今回の水害で今後どう対策する計画ですか。

答 まずもって、9月11日の大雨により被災された方には謹んでお見舞い申し上げます。

二の沢川流域で市が管理する二の沢川雨水幹線は、3年度までに整備を完了しましたが、下流の二の沢川が整備中のため、暫定措置として亀沢調整池を14年度に整備しました。

調整池は容量が2000m³あり、下水路が満水になったときに水路天端から40cmまでの水を幅2mの流入路2箇所調整池に自然に流入させるような構造になっています。9月11日の異常降雨では調整池として機能はしましたが、降雨量が多く、池の容量が足りませんでした。近年の通常の降雨では機能を果たしています。

今後の対策としては、少しでも早く、二の沢川の河川改修を進めるよう県に要望するとともに、被害の大きかった地区から西尾市公共下水道基本計画の見直しを行っていきます。



亀沢調整池

（土木課、下水道管理課、防災課）
※今年1月から5月にかけて亀沢調整池の容量を大きくする工事を行いました。

健康

子どもの健診や予防接種

子どもの健診や予防接種などの時間帯は、なぜ昼の1時半や2時からなのでしょう。

昼寝の時間帯と重なり、予防接種や健診のときに眠気があり、余計にぐずったりする事があります。普段、わが家以外にもお昼寝をさせている家庭もあると思います。

午前中に予防接種や健診を変更できればありがたいです。

答 お子さんの健診では、医師と歯科医師による診察を実施し、

予防接種では、医師による診察および接種を実施しています。これは地元医師会、歯科医師会の協力の下、医師および歯科医師に診療所や病院の診療時間外に従事していただくため、午後の実施となります。

午後からの開催で、お昼寝の時間帯にかかってしまうお子さんも多く、ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

（健康課）

交通

六万石くるりんバス

寺津地区には、名鉄バスは止まるけど、六万石くるりんバスは止まらないので、ぜひ路線を広げてください。

答 以前から六万石くるりんバスの寺津地区への延伸の要望は、数多く寄せられていました。

市ではそれを受けて、地域公共交通会議などで検討した結果、昨年12月1日から実施した路線の一部変更の中で、西廻り線に寺津地区の「若王子」バス停を新設しましたので、ご利用ください。

今後も六万石くるりんバスの運行については、鉄道・路線バス・タクシーなどの交通資産の活用と併せて、総合的な交通対策を地域公共交通活性化協議会などで検討していきます。（交通対策課）



六万石くるりんバス

文化

図書の実態についてお願い

市立図書館は、図書が充実して活用させていただいています。ただ、子育て世代の雑誌についてはもう少し充実してほしいです。書籍より早く情報を掲載する雑誌を情報源として有用していますので、ぜひ充実してください。（図書館）

答

現在、図書館には育児雑誌を13誌そろえています。1階幼児コーナーまたは3階雑誌コーナーにありますので、ご利用ください。

なお、図書館にないものは今後新しい雑誌を購入する際に検討したいと思います。（図書館）
※西尾市立図書館のホームページで雑誌目録がご覧になれます。

施設

図書館の女子用トイレにカバンを掛けるフックを

西尾市立図書館の女子用トイレにカバンを掛けるフックがないので不便です。早急につけてください。

答

早速、トイレ内にフックを取り付けましたので、ご利用ください。

今後とも市民の皆さんが利用しやすい図書館を目指していきますのでよろしくお願いします。（図書館）

情報

「広報にしお」の配布

「広報にしお」は月2回配布されていますが、月1回で十分だと思います。経費もかかるし、班長など配る係の負担も大きいです。旧幡豆郡だったころは3町とも月1回でしたが、不便は何もありませんでした。2回配布しなければならぬ理由を教えてください。

答

「広報にしお」を月2回発行しているのは、①タイムリーな情報をお伝えできること、②1回にまとめると1回あたりのページ数が多くなり、情報が埋もれてしまうこと、③合併して情報量が多くなっていることなどの理由によります。

町内会の役員の皆さんには負担をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。参考までに、西三河の各市は月2回発行しています。（秘書課）

「市民の声」を市ホームページなどで公開しています

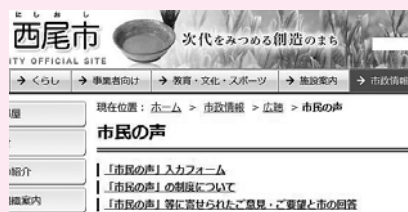
「市民の声」は、市ホームページや市役所行政情報コーナー（西玄関隣）と各支所で公開しています。公開内容は、多く寄せられる意見の中で代表的なものや市政運営の参考となる意見などの要旨と回答です。

市ホームページでご覧になる場合

トップページにある「市民の声」を選択すると各ページの項目が表れます（右図参照）。その中の「市民の声」等に寄せられたご意見・ご要望と市の回答を選択してご覧ください。

市役所行政情報コーナーまたは各支所でご覧になる場合

閲覧用ファイルが置いてあります。自由にご覧ください。



▲市ホームページの「市民の声」の画面